

# 下水道耐震2025指針(ボックス縦方向)

土木・建築設計計算 SUCCES

## 下水道耐震2025指針対応

公益社団法人 日本下水道協会「下水道施設の耐震対策指針と解説 2025年版」および「下水道施設耐震計算例」(2015年版)に準拠し、現場打ち、PC・RCプレキャストボックスカルバートの縦方向の耐震計算を行います。継手遊間の照査および現場打ちは鉛直断面の照査、プレキャストは縦締め鋼材の応力度、目地開き量の照査を行います。また、下水道耐震2025指針(ボックス横方向)と構造寸法、地盤条件などの共通データを共有して利用できます。

## 製品特長

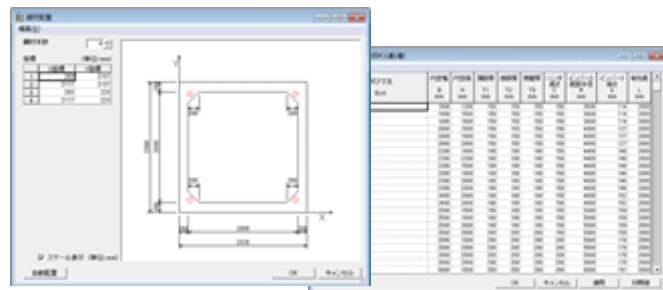
### プログラムの詳細

#### ■ビジュアル入力により、使用性を向上、煩雑な耐震計算の手間を省力化

ボックスカルバートの構造と地盤のデータを元に、スムーズな入力から耐震計算を簡単に行えます。



#### ■登録データ参照により効率的なデータ入力が可能断面寸法、配筋、コンクリート材料、鉄筋材料、接合材料の各データは、内部登録してありますので、登録データ参照により効率的なデータ作成が可能です。また、材料データは追加することも可能です



#### ■『下水道耐震2025指針(ボックス横方向)』とデータを共有。

『下水道耐震2025指針(ボックス横方向)』と構造寸法、地盤条件などの共通データを共有しています。

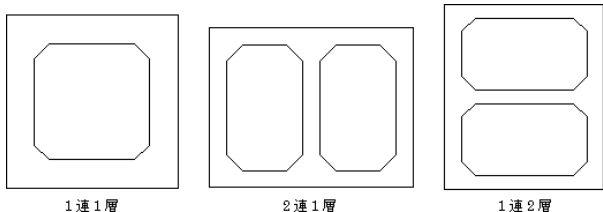
## システムの適応範囲

### ▶対応構造形式

- ・PC製プレキャストボックスカルバート
- ・RC製プレキャストボックスカルバート
- ・現場打ちボックスカルバート

### ▶形式

1連1層、2連1層、1連2層



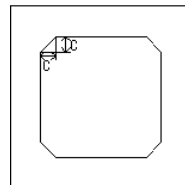
1連1層

2連1層

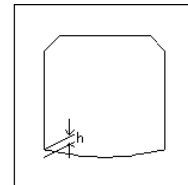
1連2層

### ▶形状

標準形、インバート形



標準形 (C: ハンダ高)



インバート形 (h: インバート高)

### ▶敷設方法

- ・通常敷設型
- ・縦方向連結型

### ▶最大土層数

30層

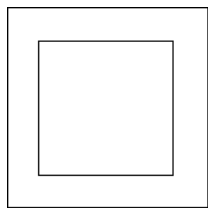
### ▶連結構造

- 1.接合材料：PC鋼材、高力ボルト
- 2.継手間隔内の最大プレキャストボックスカルバート数：999
- 3.鋼材数：4～30本

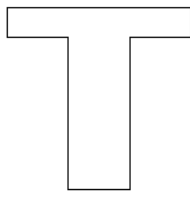
## システムの適応範囲

### ▶ 照査断面

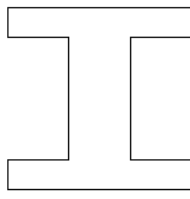
中空矩形断面、T型断面、I型断面



中空矩形断面



T型断面



I型断面

### ▶ 参考図書

公益社団法人日本下水道協会 「下水道施設の耐震対策指針と解説 2025年版」

公益社団法人日本下水道協会 「下水道施設耐震計算例」 (2015年版)

## 動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS

Microsoft Windows 11  
※Windows動作保証の最新情報は[こちら](#)

ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの